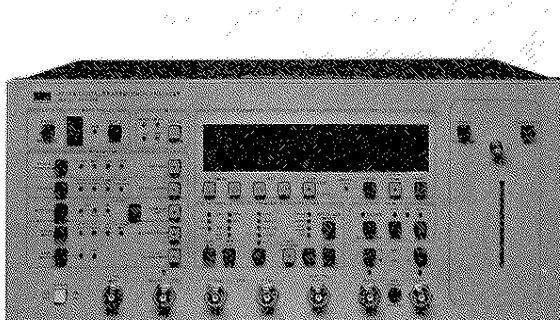


HP 3784A



HP 3764Aオプション007

HP 3784A ディジタル・トランスマッショナ・アナライザ

特長

- 704Kbps, 2, 8, 34MbpsでのG.821エラー解析
- 2, 8, 34Mbpsでのジッタ発生/試験(オプション)
- 1 Kbpsから50Mbpsまでの内蔵シンセサイザ
- DS1, DS1C, DS2 およびDS3でのエラー/ジッタ試験(オプション)

概説

HP 3784Aは標準レート仕様を北米レート仕様に変換したオプションのDS1, DS1C, DS2, DS3でのテストを加えて、704Kbps, 2, 8, 34Mbpsでのテレコム・インターフェースをテストできるポータブルなエラー・パフォーマンス/ジッタ・テスト・セットです。また、内蔵クロック・シンセサイザを使用して、50Mbpsまでのバイナリ信号によりTTL/ECLインターフェースの試験が可能です。SONET用オプションではSTS1, DS3, DS1CおよびDS1でのエラー/ジッタ試験が可能です。

HP 3784Aは試験のプリセット、自動レシーバ・セットアップ、エラーのバス/フェイルのスレショルド設定機能を使って容易に試験を行えます。自動ジッタ耐力試験とプロット機能でCCITT規格に基づいた高速で高性能の試験が可能です。スルー・データ・モードではフレーム信号による多重化装置のジッタ耐力試験ができます。

測定項目

エラー解析：CCITT G.821に準拠した全試験を同時測定

ジッタ解析：p-p振幅、ジッタ・ヒット・カウント、ジッタ・ヒット、およびヒット・フリー・セカンド/デシセカンド

オーダ情報

HP 3784A ディジタル・トランスマッショナ・アナライザ

オプション002 ジッタ試験

オプション006 64Kbps試験およびV.11インターフェース

オプション008 DS1, DS1C, DS2, DS3でのエラー/ジッタ試験

注：オプション002と006は同時にオーダできません。

HP 3708A 雑音・干渉テスト・セット

HP 3708Aは、マイクロ波無線や衛星モデム・システムにおいて、C/N(C/I)比を一定に保ち、C/N, C/I対BER測定を可能にします。また、ディジタルTVのFEC性能の評価にも使用することができます。

オーダ情報

HP 3708A 雑音・干渉テスト・セット

オプション001 50Ω不平衡コネクタ

HP 3764A ディジタル・トランスマッショナ・アナライザ

特長

- 140Mbpsでのエラー/ジッタ試験、または704Kbps, 2, 8, 34, 140Mbpsでのエラー試験
- 内蔵シンセサイザ(1 K～170Mbps)によるバイナリ信号でのエラー試験
- 内部/外部プリンタへの強力なデータ・ロギング
- プリセット保存機能で即座に、かつ容易に試験をセットアップ

概説

HP 3764Aディジタル・トランスマッショナ・アナライザは、ワイルドレンジのテレコムをカバーする数多くの機能を備えた総合試験器です。機能としてバターン発生機能、コードおよびバイナリ・インターフェースのエラー検出機能、リモート・コントロール用HP-IBポートを備えています。

140Mbpsでのエラー/ジッタ試験が可能なHP 3764Aは、テレコムの理想的な製造試験装置です。スルー・データ・モードを使用すると140Mbpsまでのジッタ試験が可能です。

また、704Kbpsから140MbpsまでのCEPTレートでのディジタル・ネットワーク装置の製造、設置の試験に対応します。内蔵シンセサイザは、170Mbpsまでのバイナリ信号発生機能を使ってデータ発生やエラー評価を行います。SONET/SDH用オプションでは、STS3およびSTM1でのエラー/ジッタ試験が可能です。

アプリケーション

- ディジタル・トランスマッショナ装置の製造テスト
- ディジタル・ネットワークの設置・保守
- スルー・データ機能でバターンに任意のジッタを付加してデマルチプレクサをテスト
- CCITT G.821に準拠したエラー解析で長期モニタリング

測定項目

エラー解析：CCITT G.821に準拠したすべての試験を同時測定

ジッタ解析：p-p振幅、ジッタ・ヒット・カウント、ジッタ・ヒット・セカンド、ジッタ・ヒット・フリー・セカンド。CCITT O.171に準拠した内部フィルタで希望のジッタ試験が可能です。高い選択度が必要なときは、スペクトラム・アナライザなどの外部装置を接続して復調ジッタを出力することができます。

オーダ情報

HP 3764A ディジタル・トランスマッショナ・アナライザ

オプション002 140Mbpsでのジッタ発生/試験

オプション006 704Kbps, 2, 8, 34, 140Mbpsのパルス・クロック・シンセサイザでのエラー評価

オプション007 スルー・データ機能とパルス・クロック・シンセサイザを使った140Mbpsでのジッタ発生/試験

注：オプション002と006および007は同時にオーダできません。